

2017年6月21日

関係各位

千代田化工建設株式会社  
IR・広報・CSR セクション**アメリカ船級協会より Floating LNG Power Plant 概念設計の AIP を取得**

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市 代表取締役副社長:中垣啓一、以下「当社」)は、当社の持つ LNG 気化技術及び中古 LNG 船を活用した Floating LNG Power Plant を開発し、2017年5月29日に、アメリカ船級協会(ABS)より AIP (Approval In Principle: 概念承認) を取得しました。

当社は EPC コントラクターとして国内の LNG (液化天然ガス) 受入基地建設では No.1 のシェアを誇り、また LNG 液化設備においても過去 10 年間で世界の 40% のシェアを持ち、浮体式液化天然ガス設備 (FLNG) にも挑戦して参りました。今般、当社はこれらの実績と経験をもとに、浮体式 LNG 発電分野への進出を果たすべく、Floating LNG Power Plant の概念設計を行って参りました。

当社の Floating LNG Power Plant の特長は以下の通りです。

1. 今般余剰となりつつある LNG 船を、小規模 (~72MW) から中規模 (~400MW) の発電設備を備えた Floating LNG Power Plant に改造することで、低コスト・短納期で発電設備を提供することが可能となります。
2. 電力を直接陸側に供給することにより陸側での LNG 受入基地や発電設備といったインフラの整備及び土地の取得が不要で、島嶼部などの遠隔地においても LNG 発電設備を提供することが可能となります。

天然ガスは、環境にやさしいクリーンエネルギーとして近年急速に需要が拡大しています。当社は、今回開発した Floating LNG Power Plant を、LNG バリューチェーンソリューションの一つとして、高い信頼性ととも提供いたします。

以上

---

この件に関するお問い合わせ先 : IR・広報・CSR セクション 塚本 朋之 / 横田 令子

電話: 045-225-7734 FAX: 045-225-4962

URL: <https://www.chiyoda-corp.com/contact/index.php>